

第4節 健康福祉課

〔総括概要〕

健康福祉課における事務担当は、福祉担当、介護高齢担当（地域包括支援センターを含む）、健康増進担当、こども担当で編成されている。

福祉担当の主な分掌事務は、地域福祉に関すること、民生委員・児童委員に関すること、健康福祉センター等の施設の管理運営に関すること、障がい福祉に関すること等である。

施設管理運営事業では、効果的で効率的な施設管理と市民の健康及び福祉の充実に図るため、大平健康福祉センター（ゆうゆうプラザ）等について指定管理者による施設管理運営を行った。

介護高齢担当では、高齢者の生きがいをづくりとして、敬老祝賀事業、敬老会事業実施自治会等への補助金交付、老人クラブ活動等社会活動促進事業、はつらつセンター事業などを実施した。また、高齢者の福祉・生活支援として、配食サービス事業、緊急通報装置設置事業、福祉タクシー料金助成事業、在宅ねたきり老人等介護手当支給事業、紙おむつ購入助成事業などを実施した。

介護保険事業では、要介護認定要支援申請等の相談及び受付、福祉用具購入費支給申請の受付及び決定、負担限度額認定証の交付申請の受付及び決定等を実施し、介護サービス利用を支援した。

大平地域包括支援センターでは、地域住民の心身の健康の保持及び生活の安定のために必要な援助を行うことにより、その保健医療の向上及び福祉の増進を包括的に支援することを目的として、介護予防事業・包括的支援事業等に取り組んだ。

健康増進担当の主な事業は、健康おおひら21プラン推進事業、母子保健事業、予防接種事業、健康診査事業等、健康づくり事業、自殺予防対策事業等である。

母子保健事業では、母親及び乳幼児の健康保持増進を図るため、母子健康手帳の交付、妊婦一般健康診査、乳幼児の健康診査、各種教室や子育て相談、発達障がい等の早期発見、早期支援を目的とした乳幼児発達相談等を行った。予防接種事業では、感染症のまん延防止のため、乳幼児等に対する各種予防接種及び高齢者に対するインフルエンザ予防接種・肺炎球菌ワクチン接種を実施した。また、健康診査事業では、各種がん検診、歯周疾患検診及び骨粗しょう症検診等を実施し、併せて高齢者の医療の確保に関する法律に基づき、衛生部門として、特定健康診査及び特定保健指導を行った。さらに、健康づくり事業では、生活習慣病予防の推進のため、栄養や運動等に関する相談・教育事業を、自殺予防対策事業ではこころの健康保持増進を図るため、こころの健康相談をそれぞれ実施した。

こども担当では、昼間仕事等をしている保護者が、子どもを保育園や学童保育へ預けるための手続きの受理や子育てに関する相談業務を行った。

放課後児童健全育成事業では、下校後、保護者の就労等により家庭において、監護が受けられない児童に対し、適切な生活の場及び遊びを提供することにより、児童の健全育成を図った。

幼稚園就園奨励費補助事業では、幼稚園に就園する園児世帯の経済的負担軽減のため、保育料等の減免措置に係る補助金の交付事務を行った。

母子寡婦福祉については、各種福祉サービスの情報提供や相談業務を通して、児童扶養手当の支給手続きを行った。また、配偶者からの暴力被害女性に対し、保護、自立支援を行った。

地域子育て支援センターでは、子育て中の親同士の交流から、育児に関する情報交換、ストレスや不安を解消する場として、明るく楽しい子育ての支援に努めた。

ファミリー・サポート・センター事業では、仕事と育児を両立させ、安心して働ける環境を提供するため、地域の子育て支援機能の強化に努めた。

児童館では、児童の健全育成と子育て支援の拠点として、地域社会と連携しながら、子どもたちに健全な遊びや情報の提供を行った。

保育園では、保護者の就労形態や就労時間の多様化による延長保育事業、低年齢児保育事業、一時預かり事業、障がい児保育事業等の特別保育を実施し、児童福祉の向上を図った。

福祉担当

1 民生委員児童委員関係

民生委員児童委員67人により、関係機関と連携協力のもと各種調査相談等を行い、うち主任児童委員3人は、特に児童福祉に関する活動を専門的に行った。

(1) 相談・指導状況 (単位：件)

地域福祉・在宅福祉	家族関係	住居	保健・医療・健康	仕事	生活費
115	38	7	103	12	27
年金・保険	非行・養護・健全育成	生活環境	その他	計	委員1人当たり件数
8	362	43	1,577	2,292	34.2

(2) 調査等状況 (単位：件)

調査	証明事務	施設団体公的機関との連絡	諸会合・行事への参加	友愛訪問・安否確認のための訪問	計	委員1人当たり件数
1,777	75	849	3,568	13,864	20,133	300.5

(3) ふれあい健康福祉まつりへの参加

民生委員児童委員及び主任児童委員が、地域でどのような役割を担い、日々活動しているかを多くの地域住民に知ってもらうため、PR活動を行うとともに、子どもの遊び場“キッズパーク”を開設した。

実施日 5月27日（日）

場所 大平健康福祉センター、大平地域福祉センター

2 施設管理運営状況

(1) 大平健康福祉センター「ゆうゆうプラザ」

ア 利用状況

・年度別利用者数

年度 区分	平成22年度	平成23年度	平成24年度
利用者数(人)	177,952	197,307	204,969

・開館日数 309日

・1日平均入場者 663.3人

・月別内訳

(単位：人)

区分 月別	風呂	トレーニングルーム	大会議室	小会議室	大・小会議室併用	研修室	多目的ホール	母子指導室	調理実習室	調理実習室併用	母子指導室・ 調理実習室併用	総合計	開館日数(日)
4	12,144	2,438	464	264	178	283	514	285	80	-	-	16,650	26
5	11,478	2,402	650	169	706	257	413	334	162	-	-	16,571	26
6	11,242	2,637	694	251	345	239	586	452	75	-	-	16,521	26
7	10,987	2,611	844	301	313	328	484	333	53	-	-	16,254	26
8	11,425	2,561	730	252	169	321	569	426	122	-	-	16,575	27
9	11,190	2,673	562	144	740	410	500	283	125	-	-	16,627	26
10	11,214	2,604	643	241	985	394	550	298	89	-	-	17,018	26
11	11,539	2,513	575	214	683	273	993	374	144	-	-	17,308	26
12	12,106	2,409	628	238	695	342	832	305	94	-	-	17,649	25
1	12,309	2,388	432	249	544	445	236	237	132	-	-	16,972	24
2	12,605	2,575	546	133	577	413	500	239	92	-	-	17,680	24
3	13,665	2,705	700	201	635	369	576	203	90	-	-	19,144	27
合計	141,904	30,516	7,468	2,657	6,570	4,074	6,753	3,769	1,258	-	-	204,969	309

イ 事業実施状況（指定管理者による自主事業）

(ア) 歌謡ショー

アマチュア歌手を中心とした歌謡ショー

・開催回数 20回

・観覧者延べ人数 1,783人

(イ) 伝統芸能・舞踊

太鼓演奏、民謡や舞踊の伝統芸能ショー

・開催回数 7回

・観覧者延べ人数 835人

(ウ) カラオケ等

生バンドによるカラオケや、審査員によるカラオケ大会

- ・開催回数 4回
- ・観覧者延べ人数 440人

(エ) 芝居

人情芝居を中心とした時代劇

- ・開催回数 5回
- ・観覧者延べ人数 655人

(2) 大平地域福祉センター「ふるさとふれあい館」

ア 利用状況

- ・年度別利用者数

年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
利用者数	16,387	17,467	15,923

- ・開館日数 開館日数 320日
- ・1日平均入場者 49.7人
- ・月別内訳

(単位：人)

区分	研修室	和室	ルーム ボラン テイア	陶芸室	木工室	学習室	ロビー・ 応接室	総合計	開館日数 (日)
4	720	346	99	125	-	173	28	1,491	26
5	448	317	88	91	14	106	12	1,076	26
6	666	341	121	102	10	116	43	1,399	28
7	677	346	145	128	10	124	7	1,437	28
8	541	333	118	104	21	112	5	1,234	29
9	593	272	92	98	9	176	5	1,245	27
10	614	406	183	137	-	106	21	1,467	28
11	663	294	120	90	5	124	11	1,307	27
12	592	262	143	100	3	120	5	1,225	24
1	487	320	138	92	-	129	5	1,171	24
2	672	320	146	87	-	137	33	1,395	25
3	719	304	155	129	15	144	10	1,476	28
合計	7,392	3,861	1,548	1,283	87	1,567	185	15,923	320

イ 事業実施状況（指定管理者による自主事業）

ふるさとふれあい館のロビーと通路で、毎月、利用団体の作品の展示を行い、活

動の活性化を図った。また、下記の通り自主事業を実施した。

(7) 新春 お琴演奏会と茶道体験

- ・ 琴の演奏体験やお茶の飲み方や立て方の体験

- ・ 参加者 26人

(大人6人、子供17人、幼児3人)

(イ) できることから始めてボランティア

- ・ 児童・生徒を対象としたボランティア活動講習会

(エコキャップリサイクル工場見学)

- ・ 参加者 84人

(市内小学校4～6年生)

(ウ) 普通救命講習会

- ・ 参加者 11人

- ・ 協力 消防署大平分署

(3) 大平高齢者デイサービスセンター「まゆみ」

ア 利用状況

- ・ 年度別利用者数

年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
利用者数(人)	8,576	9,312	8,887

- ・ 開館日数 開館日数 293日

- ・ 1日平均入場者 30.3人

- ・ 月別内訳 (単位：人)

区分	延べ利用人数	利用実人数
4	697	77
5	721	75
6	751	75
7	715	72
8	749	69
9	694	72
10	857	76
11	765	77
12	718	77
1	714	78
2	713	74
3	793	74
合計	8,887	896

イ 事業実施状況（指定管理者による自主事業）

区 分	事 業
介護予防及び介護関係	(1) 筋力アップ訓練事業 (2) 口腔衛生事業 (3) 認知症予防事業 (4) 福祉教育事業
通所施設関係	(1) カラオケ (2) 囲碁・将棋 (3) 紙芝居や演芸などの鑑賞
年間事業	(1) 花見及びお茶会 (2) 七夕会 (3) かき氷 (4) 敬老の日 (5) クリスマス会 (6) 豆まき会 (7) 利用者の誕生日会
その他	(1) 施設を開放し、見学会を開催 (2) シルバー大学OBによるレクリエーションボランティアの受入れ（10回開催）

3 地域活動支援センター事業

障害者自立支援法に基づき、障がい者に対し創造的活動や生産活動の機会を提供し、社会参加や交流の促進を図るため、社会福祉法人すぎのこ会に委託（指定管理）し、実施した。

- ・施設名 大平地域活動支援センター
- ・所在地 大平町真弓1396
- ・開所日数 261日
- ・通所延べ人員 1,566人

4 身体障がい者の現況（身体障害者手帳交付状況）

（単位：人）

障 がい 区 分	手 帳 所 持 者 数	平成24年度中交付者数
視 覚 障 がい	37	2
聴覚・平衡障がい	159	3
音声・言語・そしゃく障がい	13	3
肢体不自由障がい	481	34
内 部 障 がい	251	23
複 合 障 がい	26	0
合 計	967	65

5 知的障がい者(児)の現況(療育手帳交付者数)

(単位:人)

区 分	障がい児(18歳未満)		障がい者		合 計
	男	女	男	女	
重度(A1・A2)	11	4	34	38	87
中度(B1)	9	3	31	26	69
軽度(B2)	6	7	23	16	52
合 計	26	14	88	80	208

6 身体障がい者(児)の補装具等の交付状況

(1) 身体障がい者(児)の補装具交付及び修理

(単位:件)

区 分		身体障がい者			身体障がい児		
		交付	修理	合計	交付	修理	合計
義肢	義手	-	-	-	-	-	-
	義足	2	3	5	-	-	-
装具	下肢	12	3	15	2	-	2
	靴型	3	-	3	1	-	1
	体幹	-	-	-	-	-	-
	上肢	-	-	-	-	-	-
座位保持装置		-	-	-	-	-	-
盲人安全つえ		4	-	4	-	-	-
義眼		-	-	-	-	-	-
眼鏡	矯正眼鏡	-	-	-	-	-	-
	遮光眼鏡	1	-	1	-	-	-
	弱視眼鏡	-	-	-	-	-	-
補聴器	高度難聴用ポケット型	-	-	-	-	-	-
	高度難聴用耳掛け型	11	5	16	-	-	-
	重度難聴用ポケット型	-	1	1	-	-	-
	重度難聴用耳掛け型	8	8	16	-	-	-
車いす	普通型	-	5	5	1	1	2
	その他	-	1	1	-	-	-
電動車いす		1	-	1	-	-	-
起立保持具		-	-	-	-	-	-
座位保持いす		2	-	2	1	-	1
歩行器		-	-	-	1	-	1
歩行補助つえ		1	-	1	-	-	-
重度障がい者用意思伝達装置		-	-	-	-	-	-
特例補装具		-	-	-	-	-	-
合 計		45	26	71	6	1	7

(2) 身体障がい者（児）の日常生活用具の給付

(単位：件)

区 分	身体障がい者	身体障がい児
特 殊 寝 台	-	-
特 殊 マ ッ ト	-	-
特 殊 尿 器	-	-
移 動 用 リ フ ト	-	-
訓 練 い す	-	2
入 浴 補 助 用 具	1	1
体 位 変 換 器	-	-
便 器	-	-
T 字 状 ・ 棒 状 の つ え	2	-
移 動 ・ 移 乗 支 援 用 具	-	-
頭 部 保 護 帽	-	-
特 殊 便 器	-	-
火 災 警 報 器	-	-
自 動 消 火 器	-	-
聴覚障がい者用屋内信号装置	-	-
透 析 液 加 温 器	2	-
ネ ブ ラ イ ザ ー	-	1
電 気 式 た ん 吸 引 器	-	-
点 字 タ イ プ ラ イ タ ー	-	-
視覚障がい者用ポータブルレコーダー	-	-
視覚障がい者用活字文書読上げ装置	1	-
視覚障がい者用拡大読書器	1	-
盲 人 用 時 計	-	-
盲 人 用 体 温 計	-	-
盲 人 用 体 重 計	-	-
点 字 デ ィ ス プ レ イ	-	-
聴覚障がい者用通信装置	-	-
聴覚障がい者用情報受信装置	-	-
人 工 喉 頭	-	-
携 帯 用 会 話 補 助 装 置	-	-
情 報 ・ 通 信 支 援 用 具	2	-
点 字 図 書	-	-

ス ト マ 用 装 具	-	-
紙 お む つ	-	-
収 尿 器	-	-
居 宅 生 活 動 作 補 助 用 具	1	-
合 計	10	4

7 身体障がい者の自立支援医療（更生医療）給付決定の状況

（単位：人）

種 別	給付決定者数
視 覚 障 が い	-
聴 覚 ・ 平 衡 機 能 障 が い	-
音 声 ・ 言 語 ・ そ し ゃ く 機 能 障 が い	-
免 疫 機 能 障 が い	-
肢 体 不 自 由	3
心 臓 機 能 障 が い	7
腎 臓 機 能 障 が い	66
合 計	76

8 各種手当の状況

（単位：人）

種 別	給付決定者数	
特定疾患介護手当	25	
重度心身障がい児扶養手当	4	
特別障がい者 等手当	特別障がい者手当	-
	障がい児福祉手当	-
	福祉手当（経過的）	-
特別児童扶養手当	2	

9 身体障がい者等福祉関係

- (1) 身体障がい者の自立更生について、1人の身体障害者相談員が相談指導に当たった。
- (2) 知的障がい者の自立更生について、1人の知的障害者相談員が相談指導に当たった。
- (3) 障がい者と健常者の交流事業として、若葉OHIRAウオークラリーのつどいを実施した。

・参加者 118人

介護高齢担当

1 高齢者人口・生活態様別統計

(1) 高齢者人口（大平地域 4月1日現在）

区分	年度	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
	総人口（人）		29,605	29,653
65歳以上人口（人）		6,002	6,081	6,315
総人口に対する割合（％）		20.27	20.51	21.29

(2) 高齢者生活態様（5～6月調査結果）

高齢者人口		人数（人）	比率（％）
総数		6,315	100
内 訳	独居	479	7.6
	高齢者世帯※ （世帯数）	1,366 (676)	21.6
	その他	4,470	70.8

※ 65歳以上のみで構成される世帯

2 敬老祝賀事業

9月1日（基準日）において、本市に引き続き1年以上居住し、当該年度に85歳、90歳、95歳、100歳、101歳以上の誕生日を迎える高齢者の方に長寿を祝して敬老の日に合わせ敬老祝金を贈呈した。

95歳以下の方への配布は、民生委員の協力を得た。100歳の方と、市内最高齢の108歳の方については、市長が慶賀訪問した。

区分	支給額(円)	対象人数(人)
85歳	10,000	140
90歳	20,000	78
95歳	30,000	18
100歳	100,000	7
101歳以上	50,000	5

3 敬老会事業

敬老会事業を実施した自治会等に対し、その地域に在住の80歳以上の高齢者数に1,000円を乗じた額の補助金を交付した。

- ・ 補助金交付自治会等 49自治会等
- ・ 補助金額 1,854,000円

4 老人クラブ育成指導事業

老人クラブ連合会大平支部の活動及び単位老人クラブの社会奉仕活動、生きがい活動、健康づくり活動等の充実のため、指導助成を行った。

- ・単位老人クラブ数 27クラブ
- ・市老人クラブ連合会大平支部会員数 1,120人
- ・助成額 単位老人クラブ助成 1,252,000円
市連合会大平支部助成 1,093,000円

5 老人スポーツ大会

老人クラブ連合会大平支部主催により、個人・団体競技スポーツ等を行い、クラブ会員の健康増進と親睦並びに交流を図った。

- ・実施日 10月25日(木)
- ・会場 大平運動公園
- ・参加人数 690人

6 はつらつセンター事業

地域住民の参加と協力のもと、自治会公民館等において、各種サービスを提供することにより、高齢者の生きがいと社会参加を促進するとともに、家に閉じこもりがちなひとり暮らしの高齢者に対し、社会的孤立感の解消及び自立生活の助長を図った。

- ・事業実施者 自治会等
- ・利用対象者 大平地域内に居住するおおむね65歳以上の方
- ・実施施設 地域の公民館・集会所・広場等
- ・実施内容 趣味・生きがい活動、教養講座・健康講座の開催、高齢者スポーツ活動、地域における交流活動等
- ・事業実施団体数 20センター(23自治会)
- ・委託料 2,400,000円
- ・実施回数・人数 延べ 2,984回・37,872人

7 配食サービス事業

在宅で生活するひとり暮らし等の高齢者に対し、健康保持と福祉の増進を図るため、昼食弁当(1食300円)を宅配し、併せて安否確認も行った。

- ・対象者 65歳以上の一人暮らし世帯または高齢者世帯、これに準ずる世帯で調理困難な方
- ・宅配個数 6,686個
- ・宅配人数 67人(実人数)
- ・宅配業者 このひら配食サービス 沼和田町13-3
(株)金時給食センター 柳橋町6-29
ワタミタクシヨク(株) 仲方町306-5

8 高齢者ふれあい相談員事業

在宅のひとり暮らし高齢者及び高齢者世帯に対し、家庭訪問を通して、時の話題を提供しながら、安否の確認、相談等を行った。

- ・相談員数 111人
- ・訪問世帯数 711世帯

9 老人ホーム等入所措置支援

老人ホーム等入所措置入所前の支援を実施した。(入所措置は本庁高齢福祉課で実施)

- ・養護老人ホーム入所措置支援 0件
- ・特別養護老人ホーム入所措置支援 0件

10 日常生活用具購入費助成事業

おおむね65歳以上のひとり暮らしの高齢者等の日常生活の安全を図るため、日常生活用具の購入費助成を行った。

- ・日常生活用具購入費助成状況 (単位：件)

品 目	件 数
老人福祉車	36
小型暖房器具	5
電磁調理器	—
火災警報器	—
自動消火器	—

11 日常生活用具レンタル料助成事業

おおむね65歳以上のひとり暮らしの高齢者等の日常生活の安全を図るため、日常生活用具のレンタル料の一部を助成した。

- ・日常生活用具レンタル料助成状況 (単位：件)

品 目	件 数
電動小型吸引機	8
特殊寝台	6
じょく瘡予防用具	7

12 緊急通報装置設置事業

ひとり暮らしの高齢者及び身体障がい者宅に緊急通報装置を設置し、急病や災害等の緊急時に備えた。

- ・設置状況 (単位：台)

既設置台数	24年度設置台数	24年度撤去台数	計
106	15	19	102

13 福祉タクシー料金助成事業

障がい者及び高齢者の社会参加の促進を図るため、「福祉タクシー利用券」を交付しタクシー料金を助成した。(単位：人)

区 分	交 付 者 数
高齢者（80歳以上）	221
高齢者（65～79歳）	37
障がい者	69
腎臓機能障がい者	32
合 計	359

14 在宅ねたきり老人等介護手当支給事業

市内に住所を有し、要介護認定3・4・5のいずれかに認定された高齢者と同居し、常時介護している方に対し、介護者の慰労及び在宅福祉の向上を目的として、月額3,000円の介護手当を支給した。

・在宅ねたきり老人等介護手当支給者数（延べ人数）(単位：人)

上半期支給者数	下半期支給者数	合計
149	165	314

15 紙おむつ購入助成事業

市内に住所を有し、要介護認定3・4・5のいずれかに認定された方で、日常生活において、常時紙おむつが必要な方に対し、月額3,500円の紙おむつ購入費を助成した。

・紙おむつ購入費助成支給者数（延べ人数）(単位：人)

上半期支給者数	下半期支給者数	合計
141	153	294

16 介護予防・生活支援事業

介護予防や生活支援の必要な在宅のひとり暮らし高齢者等に、在宅生活での自立を目的とした事業を実施した。

(1) 緊急ホームヘルパー派遣事業

- ・利用者数 0人
- ・延べ回数 0回（0時間）

(2) 軽度生活援助員派遣事業

- ・利用者数 17人
- ・延べ利用時間数 (単位：時間)

家事	131
除草	16
植木手入れ	60
大工	6

(3) 在宅高齢者短期入所事業

- ・利用者数 1人
- ・延べ宿泊数 5日

17 介護保険業務各種受理状況

(単位：件)

内 容	件 数
要介護認定要支援認定申請 相談・受付・入力	813
介護保険被保険者証等再交付申請 受付・発行	35
介護給付費過誤申立 受付・入力（過年度分のみ）	1
介護保険住所地特例適用届 受付・入力・被保険者証発行	4
転入・転出・転居 資格管理等	6
転送希望届申請 受付・入力	10
居宅サービス計画作成依頼届 受付・入力	184
短期入所の30日を超える連続利用申請 受付・決定発行	10
短期入所の有効期間の半数超過利用申請 受付・決定発行	1
同居家族がいる場合の生活援助の提供申請 受付・決定発行	6
福祉用具購入費支給申請 受付・入力	68
住宅改修費支給申請 受付・入力・事前教示	45
高額介護サービス費支給申請 受付・入力	112
負担限度額認定証の交付申請 受付・決定発行	129
障がい者控除対象者認定申請 受付・決定発行	18
オムツ使用証明申請 受付・発行	1
介護保険事業者事故報告 受付	5

18 介護給付等適正化事業

介護給付等において、利用者に介護サービスが適正に提供されているか、情報提供として「介護給付費通知書」を郵送した。

- ・介護給付費通知書郵送件数 (単位：通)

8月郵送件数	2月郵送件数	合計
915	734	1,649

19 地域包括支援センター事業

(1) 設置状況

大平地域包括支援センター 大平町西野田 666-1 大平健康福祉センター（ゆうゆうプラザ）内

(2) 介護予防事業

ア 二次予防事業

(ア) 二次予防事業対象者把握事業

65歳以上の高齢者（要支援、要介護認定者を除く）に対して調査票「基本チェックリスト」を送付し、回答していただくことにより、その結果に基づき生活機能が低下しているおそれのある二次予防事業対象者を把握した。

二次予防事業の対象者のうち同意を得られた方を対象に介護予防プログラムを作成し予防事業を行った。

・二次予防事業対象者把握状況

基本チェックリストによる対象者数（人）	583
---------------------	-----

(イ) 通所型介護予防事業

二次予防事業対象者に対して、運動器機能向上、栄養改善、口腔機能向上、複合型機能向上、閉じこもり・認知・うつ予防等の教室を実施し、要介護状態等となることの予防及び自立した生活を送るための支援を行った。

・実施状況

	回数(回)	延べ人数(人)
運動器機能向上	24	252
栄養改善	3	39
口腔機能向上	4	24
複合型機能向上	10	154
閉じこもり・認知・うつ予防	24	144
合計	65	613

(ウ) 訪問型介護予防事業

希望者はなかったが、通所型介護予防事業の教室数を増やし対応したこともその要因の一つであると考えている。

イ 一次予防事業

(ア) 介護予防普及啓発事業

a にこにこ教室

65歳以上の高齢者を対象に教室を開催した。内容は運動器機能向上、栄養改善、閉じこもり予防等である。

会場の運営協力には「元気アップサポーター」が中心となり、地域に根差した活動を展開した。

- ・会場 各地区公民館 18会場（1会場を新設することができた。）
- ・実施日 4・8月を除く月1回の開催

・実施状況

	回数(回)	延べ人数(人)
運動器機能向上	135	2,033
栄養改善	15	218
閉じこもり予防	30	439
その他	3	33
合計	183	2,723

b スペシャルにここ教室

にここ教室の継続参加により運動器機能向上の効果が得られ、運動に自信の着いた方を対象に、運動負荷をかけエアロビクス要素を取り入れたレベルアップの新規教室を開催することができた。

回数(回)	延べ人数(人)
7	177

c 健康福祉まつりでの普及啓発活動

地域包括支援センターの周知と介護予防の普及啓発を目的に実施した。

- ・会場 大平健康福祉センター（健康福祉まつり会場）
- ・実施日 5月27日（日）
- ・参加者数 180人
- ・内容 地域包括支援センタースタンプラリー
項目：握力測定、大平包括ぴんぴん体操体験、高齢者用ソフト食試食等

d 出前講座等

地域の団体を対象に介護予防の普及啓発や健康相談等を実施した。

- ・3団体 参加者60人

(イ) 地域介護予防活動支援事業

a 元気アップサポータースキルアップ教室と活動

地域において介護予防の自発的な活動が広く実施されるよう、地域福祉や介護予防の知識の習得、サポーター間の情報交換や交流ができる機会を設け、地域活動の人材育成や支援を行った。

- ・元気アップサポーター数 48人
- ・実施状況

	回数(回)	人数(人)
スキルアップ (運動講話と実技・体力測定実技・運動指導 ロールプレイ・熱中症対策など)	12	267
研修会・交流会	1	33
介護予防事業時の体力測定補助	8	36

次年度準備会	1	33
認知症サポーター養成講座	1	7
健康福祉まつり	1	6
合計	24	382

(3) 包括的支援事業

ア 介護予防ケアマネジメント業務

二次予防事業対象者が要介護状態になることを予防するため、対象者自らの選択に基づき、介護予防サービス等が包括的効率的に受けられるよう支援した。また、要支援状態になった場合においても、可能な限り地域において自立した日常生活ができるよう支援した。

- ・二次予防事業対象者の介護予防サービス計画作成状況

地域包括支援センターによる作成件数 75 件

- ・要支援 1・2 の介護予防サービス計画作成状況 (単位：件)

	件数
地域包括支援センターによる作成件数	24
事業者委託件数	95
合計	119

- ・サービス担当者会議実施状況

地域包括支援センター主催及び委託事業所実施への参加 79 回

- ・住宅改修・福祉用具購入理由書作成状況 (単位：件)

	件数
地域包括支援センターによる作成件数 (住宅改修)	3
〃 (福祉用具)	1

イ 総合相談支援業務

高齢者が住み慣れた地域で安心し、その人らしい生活を継続していくことができるよう、関係者との連携に努めながら、高齢者の心身状況や生活実態を把握し相談支援を行った。

- ・実施状況 (単位：件)

	件数
面接	437
電話相談	1,134
家庭訪問	712
合計	2,283

ウ 権利擁護業務

地域住民、民生委員、介護支援専門員などの支援だけでは問題解決できない状況にある高齢者に対し、尊厳ある生活ができるよう権利擁護のための専門的・継続的な支援を行った。

また、関係各課担当と地域包括支援センターが連携し、成年後見制度の活用促進、消費者被害の防止、老人福祉施設等への措置の支援、高齢者虐待への対応、困難事例への対応を行った。

・実施状況

	件数（件）
権利擁護（成年後見制度等）に関すること	49
高齢者虐待に関すること	36
高齢者虐待ケース会議	5
合 計	90

エ 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

(ア) 民生委員との懇談会

- ・実施回数 1回
- ・参加人数 65人

(イ) 多職種との連携

地域における多職種との連携・協働の体制づくりや個々の介護支援専門員に対する支援を行った。また、今年度は在宅支援関係者の資質の向上を目的に専門医の協力を得研修会を開催することができた。

- ・研修会「高齢者の精神疾患とその対応について

～専門医からみた在宅支援者に分かっていて欲しいこと～

講師：医療法人栄仁会大平下病院 院長 藤沼仁至氏

参加事業所数：28か所

参加人数：54人

(4) 任意事業

ア 家族介護支援事業

介護に携わる家族が、適切な介護知識、技術、サービス利用方法を習得できるよう支援した。また、在宅介護の苦労、精神的な負担を軽減しリラックスできることを目的とした支援教室を開催した。

- ・実施回数 3回
- ・参加人数 42人

イ 地域自立支援事業（24時間通報体制）

地域包括支援センターへの相談等に随時対応するため夜間等電話相談業務委託を行った。（平成23年度までは職員が24時間対応していたが平成24年度からは市内統一し介護施設への委託となった。）

・実施状況

	相談日実数(日)	相談件数(件)	緊急対応(再掲)
休日(土日・祝日)	22	22	2
平日夜間	9	9	0
合計	31	31	2

ウ 高齢者地域見守り支援事業

地域における認知症高齢者の見守り体制の構築を目的に、認知症に関する広報・啓発活動、徘徊高齢者を早期発見できる仕組みの構築・運動、認知症高齢者に関する知識を深め地域を支えるための認知症サポーターを養成した。

認知症サポーター養成講座

- ・開催回数 3回
- ・参加者数 52人

エ 傾聴事業

高齢者の社会的な孤立感や不安等の解消を図るとともに、生きがいを推進することを目的に、高齢者の自宅や介護施設を訪問し傾聴活動を行う傾聴ボランティア団体の支援を行った。

- ・傾聴ボランティア団体数 1団体
- ・補助金額 150,000円
- ・傾聴ボランティア活動実績

活動内容	回数(回)	会員参加延べ人数(人)
施設訪問	50	279
個人宅訪問	62	125
研修会・交流会等	5	54
定例会	11	155
役員会	5	19
健康福祉まつり	1	9

健康増進担当

1 健康おおひら21プラン推進事業

「情報」「食生活」「運動」「こころ」「たばこ・アルコール」「健康診査」の6項目を重点領域とし、市民が主体的に健康づくりに取り組めるよう関係機関と連携し健康づくりを推進した。

主な取組

- ・健康まつり等における健康情報の提供
- ・健康づくりポスターコンクールの開催
- ・各種健診・教室等において食、運動に関する知識の普及啓発
- ・健診結果等に基づいた健康教室の開催
- ・こころの健康相談の開催や幼児健診時にこころの相談を実施

- ・絵本の読み聞かせ事業の推進
- ・学校との連携の下、思春期講演会や喫煙防止教室の開催
- ・集団健康診査時を利用し、当日会場において個別相談を実施
- ・歯の健康に関する普及啓発（幼児健診、健康まつりなど）
- ・食生活改善推進団体協議会との共催による栄養教室の開催及び協議会の育成

2 母子保健事業

(1) 妊娠届出の受理及び母子健康手帳の交付

母子保健法に基づき、妊娠届出の受理を行った。また、妊娠、出産、育児に関する母子の健康状態を一貫して記録し、健康管理に役立てるためのものとして、妊娠の届出をした方等に対し母子健康手帳を交付した。その際、妊娠・出産についてのアンケートを実施し、妊婦の状態把握に努めるとともに、必要に応じて相談対応を行うことにより、安心して出産を迎えられるよう支援した。

・受理及び交付状況 (単位：人)

妊娠届出数	母子健康手帳交付数			
	妊娠届出	双胎	紛失等	
224	228	224	-	4

(2) 健康診査

ア 妊婦健康診査（数値は、本庁健康増進課で一括計上）

妊婦の健康診査の一層の徹底と経済的支援を図るため、1人につき14回の受診票を交付し、妊婦の健康管理の向上を図った。（母子健康手帳交付時に受診券を配付、医療機関に委託して実施）

イ 妊婦歯科健康診査（数値は、本庁健康増進課で一括計上）

妊婦を対象に口腔衛生の向上を目的とし、市内の歯科医院において、歯科健康診査及び保健指導を行った。

ウ 乳幼児健康診査

乳幼児の育児支援と疾病の早期発見を目的に、身体発育及び精神発達の状況を確認した。また、育児等についての相談・指導や親同士の交流により育児不安の軽減を図った。1歳6か月児や3歳児においては心理職を配置し、親子関係や発達障がいの相談にも応じた。

区分	実施回数 (回)	対象数 (人)	受診数 (人)	受診率 (%)	要観察 (人)	治療中 (人)	要治療 (人)	要精検 (人)
乳児健康診査 (4か月児)	12	231	227	98.3	17	20	4	4
乳児健康診査 (9か月児)	12	239	236	98.7	24	10	1	17

1歳6か月児 健康診査	12	228	228	100.0	41	13	0	9
3歳児 健康診査	12	261	252	96.6	52	2	15	58

エ 2歳児歯科健康診査及び育児相談

う歯の早期発見と知識の普及を目的に、健康診査及び歯科衛生士によるブラッシング指導・フッ素ジェル体験を行った。また、保健師による育児上の保健相談を行った。

歯科健康診査

実施回数 (回)	対象数 (人)	受診数 (人)	受診率 (%)	う歯のある児 (人)
6	258	208	80.6	11 (5.3%)

オ 乳幼児発達相談(二次健診)

乳幼児健康診査や相談、訪問等の保健指導において成長発達に遅れがあると疑われる児に対し、医師による診察や専門職による相談指導を行い、児の発達の促進と保護者への育児支援を行った。大平・藤岡地域で合同開催し、大平会場で実施した。

開催回数 (回)	受診児数(人)			結果内訳(人)		
	初診	再診	計	今回のみ指導	経過観察	要治療・要精査
8	12	11	23	9	14	0

カ 乳児先天性股関節脱臼検診(数値は、本庁健康増進課で一括計上)

3~4か月児を対象に委託医療機関において、股関節脱臼の早期発見、適切な療育指導を目的に検診を行った。

(3) 健康教育

ア 両親(母親)教室

妊婦と夫に対して、妊娠、分娩等の知識を提供し、お産のリハーサル、おふろの入れ方、夫の妊婦擬似体験などの体験学習を行った。また、先輩ママやパパを招き、出産や育児の体験談を聞いたり乳児を身近に見たりすることにより、親になる自覚を促した。大平・藤岡地域で合同開催した。

・実施数 3回1コース(大平会場：年2コース)

・参加者延べ数 (単位：人)

妊婦	夫	祖父母	先輩ママ	先輩パパ
73	27	-	8	-

イ すくすく教室(子育て支援教室)

すくすく教室では3~5か月児を対象に、よりよい親子関係の育成を目的として、子どもの発達に合わせた育児知識の提供や親同士の交流を図った。

・実施回数 12回

・参加者延べ数 100組

・内容 離乳食講話、ふれあい遊び、子育て相談、身体計測等

ウ 健診事後教室(ちゃいちゃいぐるーぷ、ぺんぎんぐるーぷ)

幼児健康診査等で精神・言語発達面に遅れがある幼児や、子育てに不安を持つ保護者の中で継続支援が必要な親子を対象に、集団遊びや親同士の交流、個別相談を通して、より良い親子関係を築き、幼児の健全な心身の発達が図れるよう支援した。大平・藤岡地域で合同開催し、大平会場で実施した。

※参加者延べ数(組)は大平・藤岡地域合同数

	対象月齢	回数(回)	参加者延べ数(組)
ちゃいちゃいぐるーぷ	3歳未満	20	103
ぺんぎんぐるーぷ	3歳～就学前	12	73

エ 思春期保健事業

命の大切さを知り、自尊感情・自己肯定感や自己決定能力を高めていくため、思春期講演会を大平地域内中学校(2校)と連携し行った。

対 象	参 加 人 数(人)
大平中学校	生徒 215 保護者等 24
大平南中学校	生徒 328 保護者等 39
一般参加者	11

オ だっこだっこ絵本事業

9か月児とその保護者を対象に、親子のふれあいを促進し、豊かな親子関係づくりとゆとりある育児を支援するため、絵本の読み聞かせと絵本の配付を行った。

- ・実施回数 12回(9か月児健康診査終了後)
- ・参加者延べ数 236組

カ フッ素塗布事業

歯の衛生週間行事の一環として、歯質の強化とう歯予防への意識の高揚を図るため、下都賀歯科医師会と1市2町との共催で小学1年生と年長児に対しフッ素塗布及び歯科医師による歯の健康相談を行った。(年1回)

- ・フッ素塗布者数 (単位：人)

小学1年生	年長児	合 計
118	98	216

キ よい歯のコンクール(数値は、本庁健康増進課で一括計上)

口腔衛生の普及及び向上を図るため、3歳児健康診査を受診した幼児とその親を対象にコンクール(3歳児の部、親と子の部)を実施し、歯及び口腔の優良な人を表彰した。また、全国で開催されるコンクールの1次審査を兼ねており、成績優秀者は、県南地区の2次審査に推薦した。

(4) 健康相談

ア 子育てサロン

子育てについて適切な相談、助言を行うことで、育児の不安感の軽減を図り、前向きに育児ができるよう支援した。身体計測、個別相談を実施した。

- ・実施回数 12回

- ・参加者延べ数 626人（313組）

イ 5歳児発達相談

3歳児健康診査までに発見されにくい軽度の発達障がい等について、診断の有無に関わらず支援を行うとともに、構音障がいや肥満等への支援を目的に、年中児を対象に、市内幼稚園、保育園及び栃木保健福祉センターにおいて発達相談を実施した。

- ・実施状況 (単位：人)

受診者数	結果内訳					
	異常なし	今回のみ 指導	要経過観察	2次健診・医 療機関紹介	相談事業・療 育機関紹介	フォロー 継続中
279	167	14	4	9	81	4

ウ 新生児・産婦訪問指導

新生児期の子育ての悩みや不安及び母親の心身の不安に対して、助言指導することを目的に、保健師、在宅助産師による訪問指導を行った。

- ・指導実数 6件
- ・指導延べ数 8件

エ こんにちは赤ちゃん事業

生後4か月までの乳児のいる家庭を訪問し、様々な不安や悩みを聞き、子育て支援に関する情報提供等を行うと共に、親子の心身の状況や養育環境の把握や助言を行い、支援が必要な家庭に対し適切なサービス提供に結びつけることを目的に、保健師、母子保健推進員が家庭訪問を実施した。

- ・訪問数 205件（保健師訪問数20件、母子保健推進員訪問数185件）

(5) 母子保健推進員活動

市が委嘱した母子保健推進員（大平地域16人）が、妊産婦や乳幼児等の家庭を訪問し、育児相談等を行った。活動を通し地域と行政のパイプ役を担った。

活動内容	妊婦関係	乳幼児関係	健診等事業協力	計
件数(件)	201	185	348	734

また、会員相互の連携を図り、母子保健の向上に寄与するため栃木市母子保健推進員協議会を市全体で設置し、研修や交流を行った。（母子保健推進員総数123人）

3 特定健康診査等

メタボリックシンドロームに着目した特定健康診査及び健診結果説明会、特定保健指導を行った。

(1) 特定健康診査後期高齢者健康診査及びヤング健診

- ・実施回数 14回
- ・実施場所 大平健康福祉センター

(2) 特定保健指導

区分	対象者数(人)	初回面接指導数(人)	初回面接実施率(%)
積極的支援	37	22	59.4

動機付け支援	91	63	69.2
合計	128	85	66.4

4 健康診査事業(健康増進法による健診)

健康増進法に基づき、健康診査（健康増進法による）、各種がん検診、肝炎ウイルス検査、骨粗しょう症健診及び歯周疾患検診（個別健診）等を行った。

- ・ 集団健診実施回数 14回
- ・ 集団健診実施会場 大平健康福祉センター

5 結核検診事業

結核を早期に発見し、早期治療を図るため、各会場を巡回し胸部レントゲン検査を下都賀郡市医師会に委託し行った。

- ・ 実施会場数 35会場
- ・ 受診者数 2,052人

6 健康増進法等に基づく保健事業

(1) 健康教育

市民の健康づくりを推進するため各種の健康教育を行った。

教室名	実施回数 (回)	参加者数 (人)	内容
糖尿病予防教室	6	137	糖尿病予備軍の人を対象に、糖尿病の正しい知識の普及啓発と栄養・運動指導を実施し、糖尿病予防のための行動変容を促した。 特に、空腹時・食後血糖値に焦点をあて、早期に予防・治療に取り組めるよう心がけた。
筋力アップですっきり教室	24	610	メタボ等の生活習慣病予防、筋力の向上に必要な運動習慣が身に付けられるような講話と運動の実践を行った。
食の学習	6	39	特定保健指導対象者に対して昼食を持参し、空腹時・食後1時間・食後2時間の自己血糖値を測定した。食事と血糖値の運動性を体感するとともに、自分に合った食事の目安量や食べ方のコツなどを学習し、生活スタイルの見直しを行った。
健診当日説明会	12	484	特定健診受診者を対象に、生活習慣を見直すきっかけを作るため、健診当日会場にて説明を行った。
出前講座（生活習慣病予防等）	5	78	地域や団体を対象に集会所等に出向き、健康に関する知識の普及、啓発を行った。

健康づくりポスターコンクール	1	94	健康づくりの大切さを考えることを目的に、小中学生よりポスターを募集しコンクールを行った。また、展示し市民への健康づくりのメッセージとした。
喫煙防止教室 (小学6年生と保護者)	1	161	「薬物乱用防止教育」の一環として「喫煙防止教室」を行った。

(2) 健康相談・栄養相談

心身の健康に関する個別の相談に応じ、必要な指導及び助言を行った。

- ・実施回数 14回
- ・延べ相談者数 25人
- ・内容 保健師・管理栄養士による個別相談

(3) 病態別栄養指導

医療機関と連携し、より具体的な栄養指導を行った。

- ・実施回数 4回
- ・延べ相談者数 5人
- ・内容 管理栄養士による個別指導
- ・指導内訳 (単位：人)

高血圧症	-	糖 尿 病	3	腎 臓 病	2
脂質異常症	-	肝 臓 病	-	そ の 他	-

7 自殺予防対策事業

こころの健康相談（カウンセラー）

こころの悩みの軽減及び自殺予防を図るため、うつ・ストレス・不眠等の心の健康問題の個別相談に応じた。

- ・回数 10回
- ・相談者数 22人

8 予防接種事業（数値は本庁健康増進課で一括計上）

小児及び高齢者の感染症予防のため各種の定期及び任意予防接種を実施した。

(1) 定期予防接種

各種の定期予防接種対象者に個人通知を行い接種勧奨した。

ポリオ投与は集団接種、他の予防接種は予防接種協力医療機関において個別接種で実施した。

ア 集団接種 ポリオ投与（小児マヒ）

- ・年間実施回数 4回
- ・実施場所 大平健康福祉センター

イ 個別接種

B C G、四種混合、三種混合（百日咳・ジフテリア・破傷風）、二種混合、不活化ポリオ、麻しん風しん混合（MR）、日本脳炎、高齢者インフルエンザ

(2) 任意予防接種

子宮頸がん予防ワクチン、小児用肺炎球菌ワクチン、インフルエンザ菌b型（ヒブ）ワクチン、小児用インフルエンザワクチン、高齢者肺炎球菌ワクチン接種を各予防接種協力医療機関において希望者に実施した。

9 地域保健対策推進事業

(1) ふれあい健康福祉まつり事業

市民の健康意識の高揚を図るため、第19回ふれあい健康福祉まつりへ参加した。

・実施日 5月27日（日）

・場 所 大平健康福祉センター、大平地域福祉センター（単位：人）

番号	実施内容	参加人数
1	食育ポイントラリー	145
2	骨密度測定・結果説明及び指導	60
3	歯の健康相談・ブラッシング指導	43
4	血管年齢測定	152
5	献血	48
6	自殺予防普及啓発用ティッシュ等配布	100
参加者合計		548

(2) 食生活改善地区組織活動

地域住民を対象に 食育活動や食事バランスガイドの普及、食生活改善のための講習会等を行った。

・大平支部会員数 31人

・講習会開催回数 4回

・参加人数 134人

(3) 自主グループ活動支援（リフレッシュ運動教室OB会）

運動教室等修了者の自主グループ活動の支援を行った。

・会の運営のアドバイス

・体力測定、骨密度測定

(4) 地域看護

妊産婦、乳幼児、成人宅等を訪問し、健康相談及び生活指導等を行った。

・訪問世帯数 101世帯

・保健師訪問指導 197人（延べ人数）

・内訳

（単位：人）

精神保健	90	生活習慣病	13	妊産婦	13	新生児	4
乳児	27	幼児	49	低体重児	1	その他	-

10 献血事業

人命を左右する血液の確保のため、栃木市献血会連絡協議会の協力のもと、献血事業

を行った。

実施日数(日)	受付(人)	200ml献血(人)	400ml献血(人)	成分献血(人)	献血者計(人)	不適格者(人)
2	73	14	51	-	65	8

こども担当

1 放課後児童健全育成事業

下校後、保護者の就労等により家庭において、保護指導を十分に受けることができない児童を対象に、健全な余暇利用の機会を与え、集団生活を通し社会性を養うことを目的として実施した。(大平地域4小学校区内・6学童保育)

学童保育入所者数

(単位:人)

学年 学童保育名	1学年			2学年			3学年			4学年		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
大平中央①(大平中央小)	8	12	20	5	8	13	5	3	8	6	7	13
大平中央②(大平中央小)	6	10	16	6	6	12	4	3	7	3	6	9
大平南①(大平南小)	8	3	11	0	0	0	5	6	11	4	13	17
大平南②(大平南小)	0	0	0	3	3	6	7	4	11	0	0	0
大平東(大平東小)	7	5	12	4	3	7	3	5	8	1	2	3
大平西(大平西小)	7	12	19	12	10	22	4	4	8	1	8	9
計	36	42	78	30	30	60	28	25	53	15	36	51

学年 学童保育名	5学年			6学年			計		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計
大平中央①(大平中央小)	0	2	2	0	1	1	24	33	57
大平中央②(大平中央小)	0	1	1	0	2	2	19	28	47
大平南①(大平南小)	0	0	0	1	0	1	18	22	40
大平南②(大平南小)	1	5	6	0	0	0	11	12	23
大平東(大平東小)	1	1	2	1	0	1	17	16	33
大平西(大平西小)	5	1	6	0	0	0	29	35	64
計	7	10	17	2	3	5	118	146	264

2 地域組織活動(母親クラブ)への支援

児童館等を拠点とし、児童の心身の健全育成を図るため、会員相互の交流を深めながら児童育成の正しい知識と技術を習得するなどの自主的な活動運営を行う母親クラブに対し、その活動への支援・指導を行った。

組 織 名	活 動 場 所	会 員 数
大平みなみ児童館母親クラブ	大平みなみ児童館	39人

3 幼稚園就園奨励費補助金交付事業

私立幼稚園に就園する満3歳児、3歳児、4歳児及び5歳児の保護者を対象とした保育料の減免措置に伴う補助金を交付した。

(1) 国庫補助事業交付額

- ・ 交付対象人数 492人
- ・ 交付額 50,677,400円

(2) 県補助事業交付額

- ・ 交付対象人数 9人
- ・ 交付額 1,025,500円

(3) 市単独補助事業幼稚園第三子以降支援特別補助金交付額

- ・ 交付対象人数 65人
- ・ 交付額 10,474,200円

(4) 市単独補助事業幼稚園就園奨励費国庫非該当世帯特別補助金交付額

- ・ 交付対象人数 81人
- ・ 交付額 486,000円

4 ファミリー・サポート・センター事業

(1) 会員数の内訳

会員種別	会員数(人)
育児依頼会員	127
育児提供会員	52
依頼・提供両会員	17
計	196

(2) 活動状況

(単位：件)

援助活動内容	活動件数
保育所・幼稚園への登園前の預かり及び送り	9
保育所・幼稚園への迎え及び帰宅後の預かり	9
保育所・幼稚園の帰宅後の預かり	14
学童保育前の預かり及び送り	0
学童の放課後の預かり	0
登校前の預かり及び送り	184
学童保育への迎え及び帰宅後の預かり	29
学童保育からの帰宅後の預かり	0
子どもの病気時の援助	0
子どもの習い事等の場合の援助	0
保育所・学校等休み時の援助	9
保育所等施設入所前の援助	0
保護者等の短時間・臨時的就労の場合の援助	23
保護者等の求職活動中の援助	0

保護者等の冠婚葬祭による外出、他の子どもの学校行事の場合の援助	6
保護者等の外出の場合の援助	0
保護者等の病気、その他急用の場合の援助	0
他の子どもの用事の場合の援助	0
その他	13
合 計	296

5 地域子育て支援センター

(1) 利用者数推移

(単位：人)

年齢 年度	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	保護者	合 計
22年度	724	746	728	201	3	3	0	2,545	4,950
23年度	704	619	541	274	1	0	2	2,276	4,417
24年度	705	437	471	147	11	7	7	1,948	3,733

(2) 活動状況

ア 定例遊び

- ・実施日時 毎週火曜日（ころころ広場）午前10時30分～11時30分
- ・実施内容 集団親子活動を行い、季節の歌、手遊び、紙芝居、絵本読み聞かせ、リズム体操、折り紙、親子工作、体操遊び、ゲーム等毎回テーマを決めて実施。
- ・実施回数 計26回
- ・延べ参加者 1,889人

イ 特別活動

(単位：人)

No	活 動 名	参加人数	No	活 動 名	参加人数
1	赤ちゃんサロン（22回）	988	9	南第1保育園との交流会（2回）	30
2	AED・CPR講習会（2回）	44	10	南第2保育園との交流会（1回）	6
3	おもちゃライブラリー（2回）	93	11	赤十字幼児安全法講習会2回	71
4	ベビーマッサージ（5回）	191	12	子育て支援研修会（4回）	131
5	絵本講習会	44	13	託児事業（9回）	48
6	消防訓練	69	14	ファミサポ交流会・説明会	98
7	西保育園との交流会（1回）	10	15	視察研修（2回）	9
8	東保育園との交流会（1回）	12	合 計		1,844

ウ 子育て相談

(単位：件)

相 談 内 容		相談 件数	相談方法	
			来所	電話
食事に関すること	授乳、離乳、卒乳、食事、おやつ ほか	3	3	0
排泄に関すること	おむつはずし、便秘 ほか	0	0	0
睡眠に関すること	夜更かし、夜泣き眠りが浅い ほか	0	0	0

健康に関すること	ほふく、歩行身体の発達、健康 ほか	5	5	0
ことばに関すること	発語が遅い、幼児語 ほか	3	3	0
対 人 関 係	他の子とのかかわり ほか	108	25	83
そ の 他	性格、育児依頼、入園について、病気、親のストレス、家庭環境祖父母との関わり ほか	292	84	208
合 計		411	120	291

6 児童手当

次代の社会を担う子どもの健やかな育ちを応援するという趣旨のもと、子どもを養育する保護者に対し支給を行った。

- ・児童手当受付件数 476件

7 赤ちゃん誕生祝金事業

赤ちゃんの出産を奨励し、健やかな成長を願い、少子化並びに子育て支援対策に資することを目的に、誕生祝金を交付した。

事業名	祝金額	受付件数(件)
赤ちゃん誕生祝金事業	第二子 10,000円	115
	第三子以降 20,000円	

8 児童扶養手当

父母の離婚や死亡等により、父または母と生計を同じくしていない児童や、父または母が重度の障害の状態にある児童について、心身ともに健やかに育成されることを目的として支給手続きを行った。

- ・児童扶養手当受付件数 29件

9 児童館

すべての児童を対象として、児童に健全な遊びを与え、集団及び個別指導を通して児童の健康を増進し、情操を豊かにするとともに、地域児童を健全に育成するために各種事業を実施した。

(1) 大平児童館

ア 利用状況

(単位：人)

区分 年度	幼児	小学校 1～3年	小学校 4～6年	中学生	高校生	大人	合計	1日平均 利用人員
24年度	5,804	3,496	4,161	882	120	5,640	20,103	67

イ 事業実施状況

(単位：人)

事業名	参加人数	事業名	参加人数
ぱくぱくクッキング(8回)	169	実験遊び(4回)	24
プレゼント作り(2回)	30	オセロ大会(3回)	31
団体訪問(23回)	547	冬休み天体観測イベント	15
金環日食観測と黒点観測	227	宇宙人を作ろう(制作イベント)	22
プール開放	176	夏休み野外研修	26
こどもプロジェクト(6回)	32	リズムあそび	70
幼児クラブ(60回)	2,200	こどもフェスティバル	848
わいわい広場(24回)	602	キャラクターコンテスト	37
ダンス教室(33回)	1,204	天体観測(27回)	312
金星の日面通過観測会	20	おみくじ	75
梅雨を楽しむキャンペーン	32	合計	6,699

(2) 大平みなみ児童館

ア 利用状況

(単位：人)

区分 年度	幼児	小学校 1～3年	小学校 4～6年	中学生	高校生	大人	合計	1日平均 利用人員
24年度	6,593	2,099	2,448	583	42	6,989	18,754	63

イ 事業実施状況

(単位：人)

事業名	参加人数	事業名	参加人数
季節の折り紙コーナー(12回)	296	プール遊び(12回)	63
オセロ大会(5回)	42	水遊び(1回)	26
幼児クラブ(66回)	2,730	作って遊ぼう!(1回)	8
こどもまつり(1回)	291	クリスマスグッズ作り(1回)	21
母の日のプレゼント作り(1回)	18	子どもクッキング(1回)	15
父の日のプレゼント作り(1回)	14	ハッピーくじ	265
		合計	3,789

10 保育所

保育所は、児童福祉法に基づき保育に欠ける乳幼児を保育することを目的とする児童福祉施設であり、保護者の就労、疾病等の事由により、家庭において充分児童を保育することができない場合、保護者に代わり一般家庭と同様に保育することにより、その心身の健全な発達・育成を図った。

また、子どもを取り巻く社会環境の変化に対応し、地域における子育て支援のため、乳幼児などの保育に関する相談や助言等を行った。

11 保育所入所状況

(1) 児童定員・異動状況

(単位：人)

区分	保育園名	定員	24年4月1日 入所児童数	途中入所 児童数	退所児童数	25年3月1日 入所児童数
公立	大平西保育園	60	63	10	3	70
	大平南第1保育園	50	55	8	4	59
	大平南第2保育園	35	32	6	0	38
	大平東保育園	40	41	4	1	44
私立等	大平中央保育園	90	95	13	1	107
	ひかり保育園	90	75	15	5	85
計		365	361	56	14	403

(2) 階層別児童数

(単位：人)

区分	保育園名	1 階層	2 階層	3 階層	4 階層	5 階層	6 階層	7 階層	8 階層	9 階層	計
公立	大平西保育園	1	13	9	15	10	7	9	8	1	73
	大平南第1保育園	3	4	4	7	10	6	16	13	-	63
	大平南第2保育園	-	10	4	13	7	3	1	-	-	38
	大平東保育園	2	1	3	8	11	8	4	6	-	43
私立	大平中央保育園	-	8	3	11	18	12	22	27	5	106
	ひかり保育園	-	8	7	19	14	10	12	9	7	86
計		6	44	30	73	70	46	64	63	13	409

※階層 所得税・市民税の合計により算定する保育料の区分

(3) 年齢別児童数

(平成25年3月1日現在 単位：人)

区分	保育園名	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳以上	計
公立	大平西保育園	3	10	14	10	33	70
	大平南第1保育園	8	7	9	11	24	59
	大平南第2保育園	3	6	8	4	17	38
	大平東保育園	5	7	10	7	15	44
私立等	大平中央保育園	14	12	15	17	49	107
	ひかり保育園	11	16	16	11	31	85
合計		44	58	72	60	169	403

12 施設運営全般

施設運営上の目標

- ・ 幼児の心身の発達を助長するために、特に安定感のある物的及び人的環境の整備
- ・ 幼児と保育士等職員が相互に関わり合う場合に必要な空間としての環境と設備の有効利用
- ・ 保育内容の充実と技術の向上

- ・安全対策と保護者との対応
- ・地域における子育て支援

13 保健管理

(1) 健康診断の実施状況

区 分	回数(回)	実 施 月	結 果 と 措 置
健康診断	2	4月・10月	結果については、保護者連絡
歯科検診	2	6月・11月	結果については、保護者連絡

(2) 検便等の実施状況

区 分	回数(回)	実 施 月	結 果 と 措 置
寄生虫卵	2	6月・11月	結果については、保護者連絡
検尿検査	2	6月・11月	結果については、保護者連絡

(3) 健康状態の観察及び個別検査の状況

ア 観 察

朝、出席受付の際子どもの状態を観察、保護者から家庭での状況を聴取して対応

イ 個別検査

保育中の発熱、けがなどを随時確認し、保護者に連絡の上、処置

ウ 伝染病の発生と管理

(ア) 発生件数 なし

(イ) 流行性疾病の場合は、登園停止として、医師の診断により対応

14 児童保育の内容

(1) 保育目標

- ・心身ともに健康な子ども
- ・自分で考え行動する子ども
- ・喜んで話したり聞いたりする子ども
- ・人とかかわりの中で相手を思いやる子ども
- ・豊かな感性を持つ子ども
- ・地域の中で育つ子ども

(2) 保育内容の構成と指導計画

保育目標に基づき年齢別に年間計画、月案、週案、日案の計画を立てる。

(3) 年間行事実施状況

区 分	社会的行事に合わせた行事	主 な 行 事
4月		入園式
5月	こどもの日・母の日	保育参観(参加)
6月	歯の衛生週間・父の日・時の記念日	じゃがいも堀り
7月	七夕祭り・海の日	納涼祭・プール開き・運動会
8月	お盆	水泳大会(納め)

9月	防災の日・敬老の日・秋分の日	お月見会
10月	体育の日	運動会・遠足
11月	文化の日・勤労感謝の日・七五三	チューリップ球根植え
12月	師走	保育発表会・クリスマス会
1月	お正月	新年のつどい
2月	建国記念の日・節分(まめまき)	お店屋さんごっこ
3月	ひなまつり	ひな祭り会・お別れ園外保育

※ その他、毎月誕生児の誕生会を催す。

(4) 特別支援保育の状況

ア 特別支援保育対象児童数

保育園名	人数(人)
大平西保育園	3
大平南第1保育園	2

イ 保育方法 混合保育で実施

(5) 延長保育の状況

保育園名	人数(人)	保育時間
大平西保育園	19	午前7時～午後7時
大平南第1保育園	10	午前7時～午後7時
大平中央保育園	10	午前7時～午後7時
ひかり保育園	36	午前7時～午後7時
計	75	午前7時～午後7時

(6) 一時預かりの状況

実施保育園名	延べ利用者数(人)
大平西保育園	380
大平中央保育園	407
計	787

(7) 低年齢児保育(0,1,2歳児) (平成25年3月1日現在 単位:人)

区分	保育園名	0歳児	1歳児	2歳児	計
公立	大平西保育園	3	10	14	27
	大平南第1保育園	8	7	9	24
	大平南第2保育園	3	6	8	17
	大平東保育園	5	7	10	22
私立等	大平中央保育園	14	12	15	41
	ひかり保育園	11	16	16	43
	計	44	58	72	174

(8) 保護者との連携

- ・ 保育参観
- ・ 送迎時の連絡
- ・ 子育て等相談

15 防災対策の状況

- (1) 設備、遊具等の整備点検
- (2) 避難訓練
- (3) 安全のための実施訓練
事故、災害防止及び交通安全訓練等を定期的を実施

16 給食実施状況

- (1) 予定献立の作成
献立は、栄養士が原案を作成して、毎月の調理員会議にて決定した。
- (2) 給食構成
 - ・ 乳児 主食、副食、おやつ（完全給食）
 - ・ 幼児 副食、おやつ
- (3) 1日当たり平均栄養摂取量状況

ア 3歳未満児（主食及び副食＋おやつ）（平成24年度平均）

栄養素等 保育園名	カロリー (kcal)	たん白質 (g)	脂肪 (g)	カルシウム (mg)	鉄分 (mg)	ビ タ ミ ン				食塩相当量 (g)
						A (μ g)	B ₁ (mg)	B ₂ (mg)	C (mg)	
大平西保育園	520	20.5	15.8	272	2.5	306	0.25	0.41	28	1.7
大平東保育園	503	20.3	15.6	270	2.5	308	0.25	0.41	28	1.7
大平南第1保育園	520	20.3	15.8	271	2.5	305	0.25	0.41	28	1.7
大平南第2保育園	537	21.3	16.4	291	2.7	319	0.26	0.43	30	1.8
栄養給与目標	500	18.0	11～16	200	2.3	200	0.25	0.28	20	2.0

イ 3歳以上児（副食＋おやつ）（平成24年度平均）

栄養素等 保育園名	カロリー (kcal)	たん白質 (g)	脂肪 (g)	カルシウム (mg)	鉄分 (mg)	ビ タ ミ ン				食塩相当量 (g)
						A (μ g)	B ₁ (mg)	B ₂ (mg)	C (mg)	
大平西保育園	417	20.6	17.2	289	2.5	365	0.27	0.45	33	2.1
大平東保育園	410	20.6	17.0	288	2.5	367	0.26	0.45	33	2.0
大平南第1保育園	417	20.3	17.2	287	2.5	365	0.26	0.45	33	2.0
大平南第2保育園	440	21.6	18.1	310	2.8	381	0.28	0.47	34	2.1
栄養給与目標	400	19.0	13～19	270	2.5	200	0.32	0.36	20	2.3

17 特別保育科目設定実施事業

- (1) 世代間交流事業
高齢者福祉施設等への訪問や、季節的行事・伝承遊びに地域の高齢者等を招待し、世代間のふれあいを行った。

（単位：回）

実施保育園名	実施回数
大平西保育園	13
大平東保育園	5
大平南第1保育園	5
大平南第2保育園	6
大平中央保育園	2
ひかり保育園	4
合 計	35

(2) 異年齢児交流事業

入園前の乳幼児とその保護者を対象に、保育園児との交流を通し、遊びの楽しさや育児についてお互いに学びあえる場を設けた。

(単位：回)

実施保育園名	実施回数
大平西保育園	1
大平東保育園	1
大平南第1保育園	2
大平南第2保育園	2
合 計	6

(3) 子育て・仕事両立支援

乳幼児をもつ保護者等に対する育児講座の開催や育児に関する情報提供等を行った。

(単位：回)

実施保育園名	実施回数	実施保育園	実施回数
大平西保育園	2	大平東保育園	2
大平南第1保育園	2	大平中央保育園	4
大平南第2保育園	2	ひかり保育園	2
		合計	14